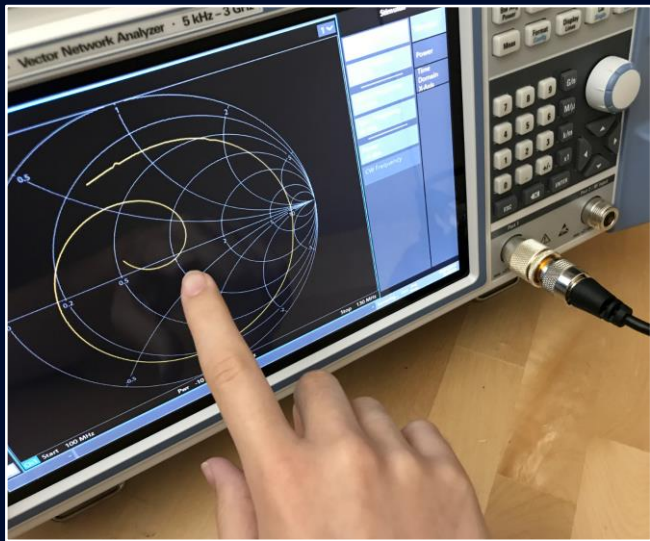


R&S ZNLを使用した反射測定



ROHDE & SCHWARZ

Make ideas real



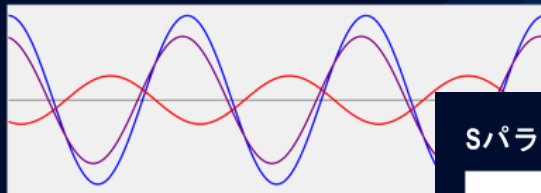
おすすめの視聴方法

スミスチャートの基礎



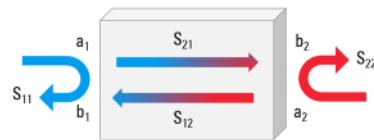
ROHDE & SCHWARZ
Make ideas real

VSWRおよびリターンロスの基礎



ROHDE & SCHWARZ
Make ideas real

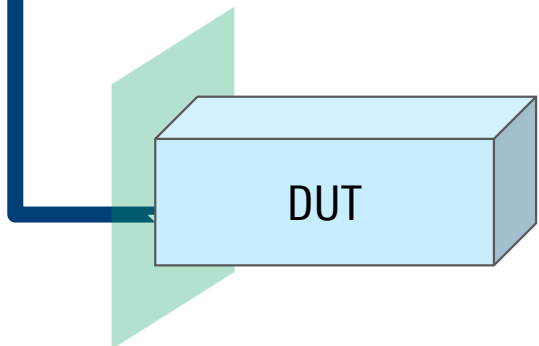
Sパラメータの基礎



ROHDE & SCHWARZ
Make ideas real



テストセットアップ / 校正



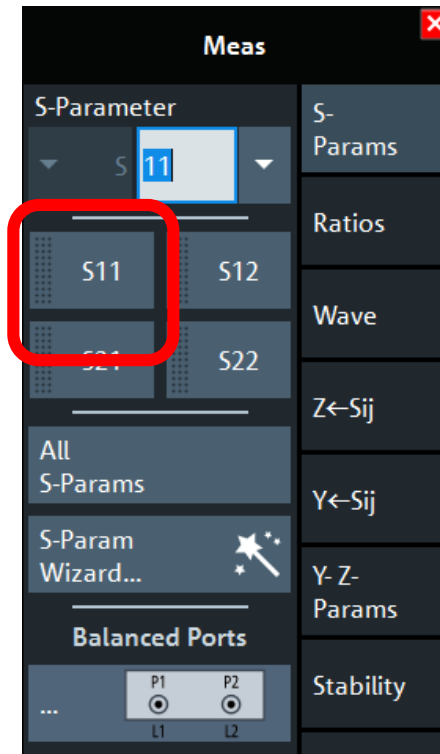
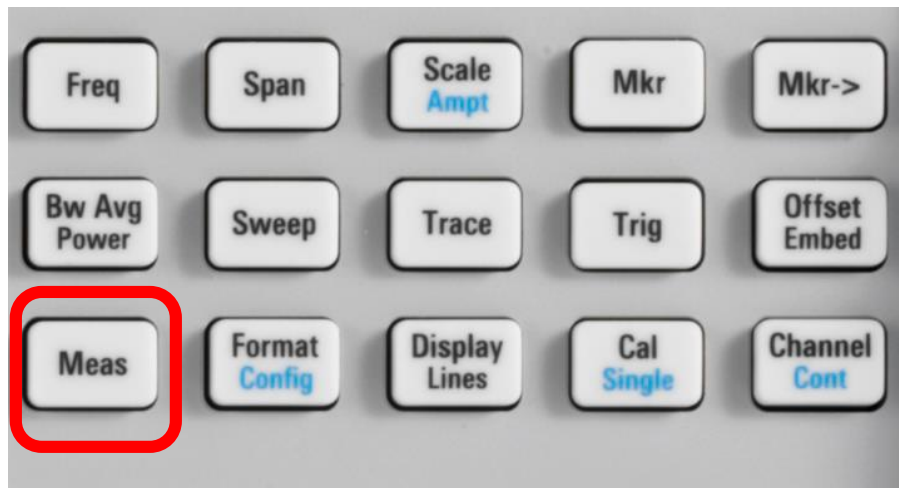
R&S ZNLを使用した
ベクトル・ネットワーク・アナライザ校正の基礎



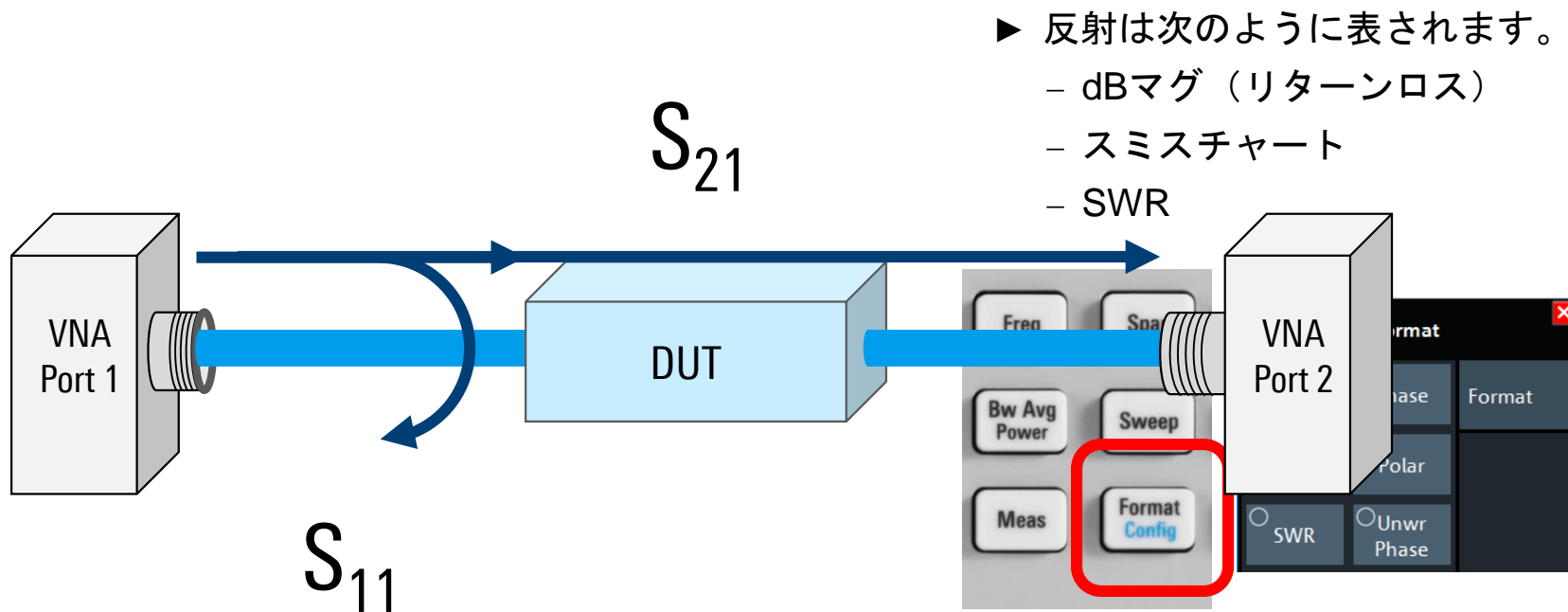
ROHDE & SCHWARZ
Make ideas real



測定タイプの選択



反射測定のリビュー



ダミーロードについて

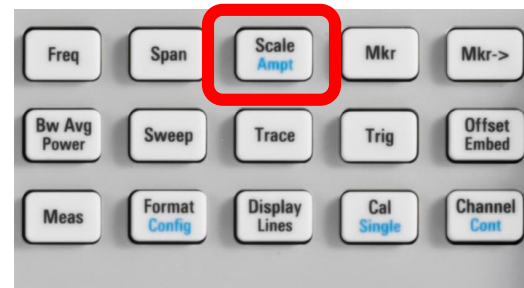
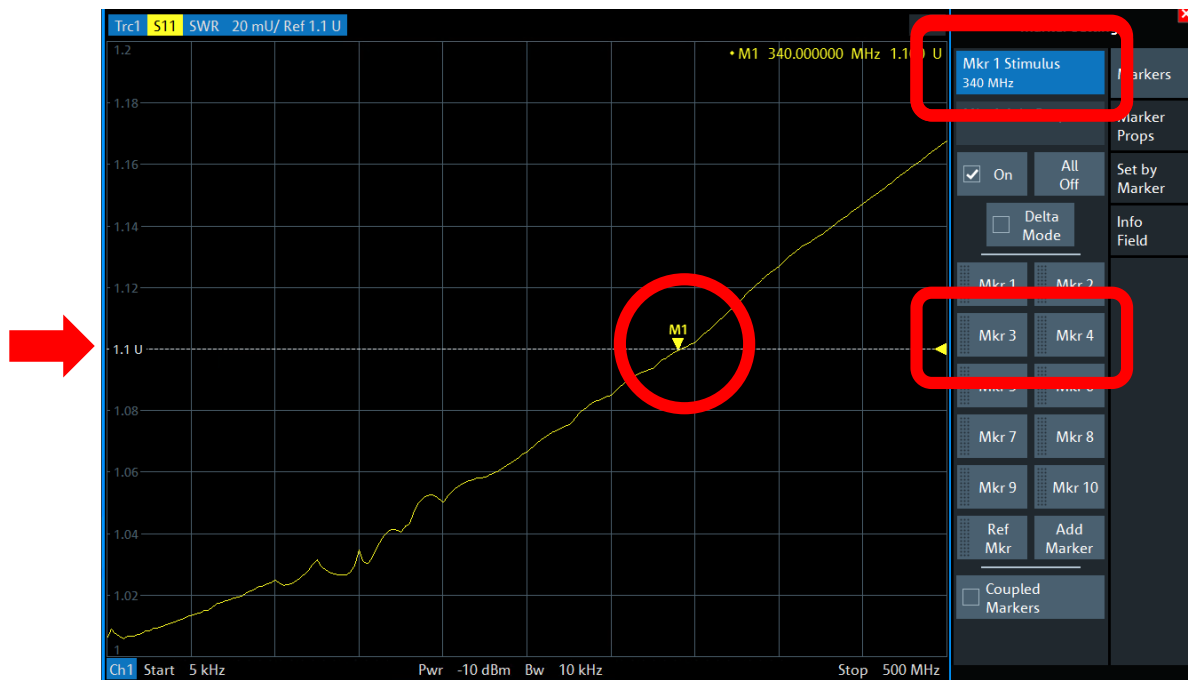
- ▶ 広い周波数範囲でRFエネルギーを吸収するように設計されています
 - 主に抵抗負荷
- ▶ 動作範囲全体で非常に低いSWRを持つ必要があります
- ▶ この例では:
 - DC と 500 MHz の間で VSWR < 1.1



SWRの見方 - ダミーロード

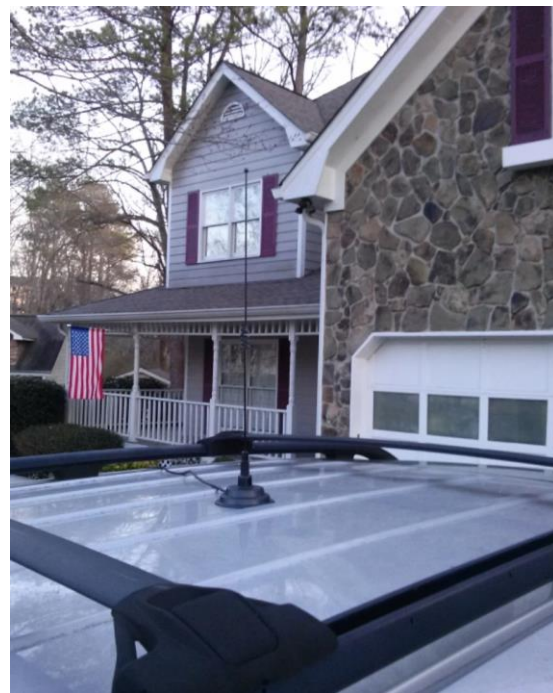


スケールとマーカー

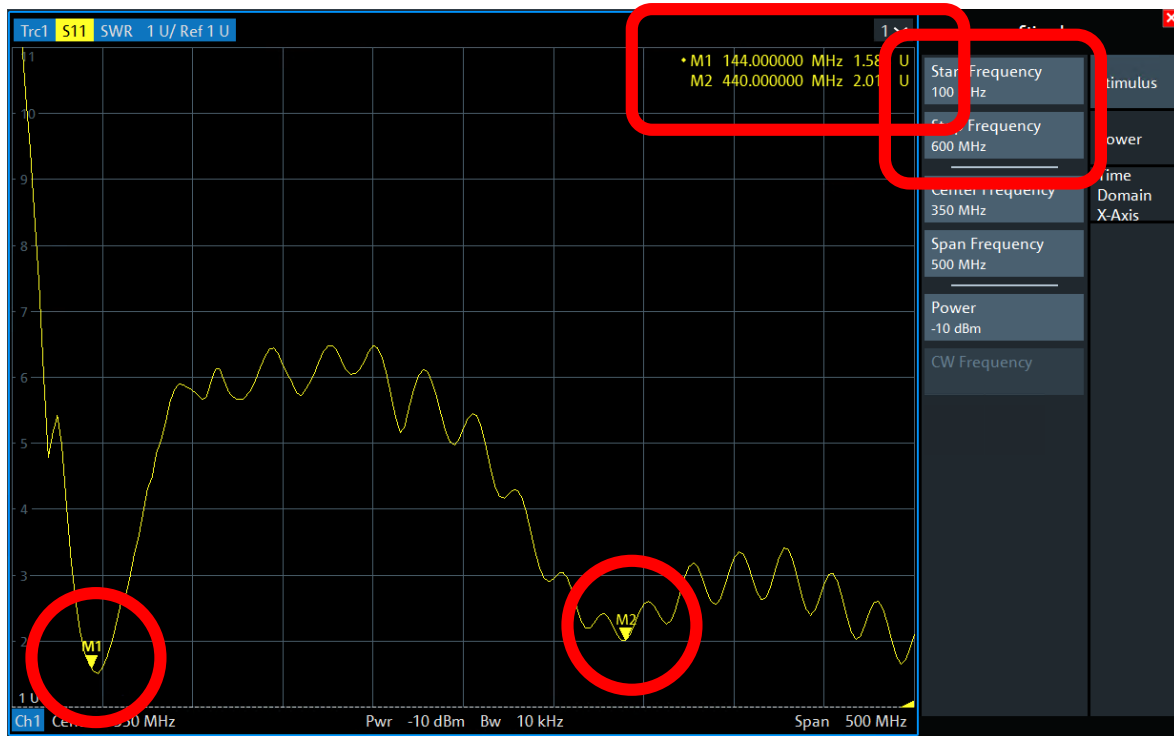


アンテナについて

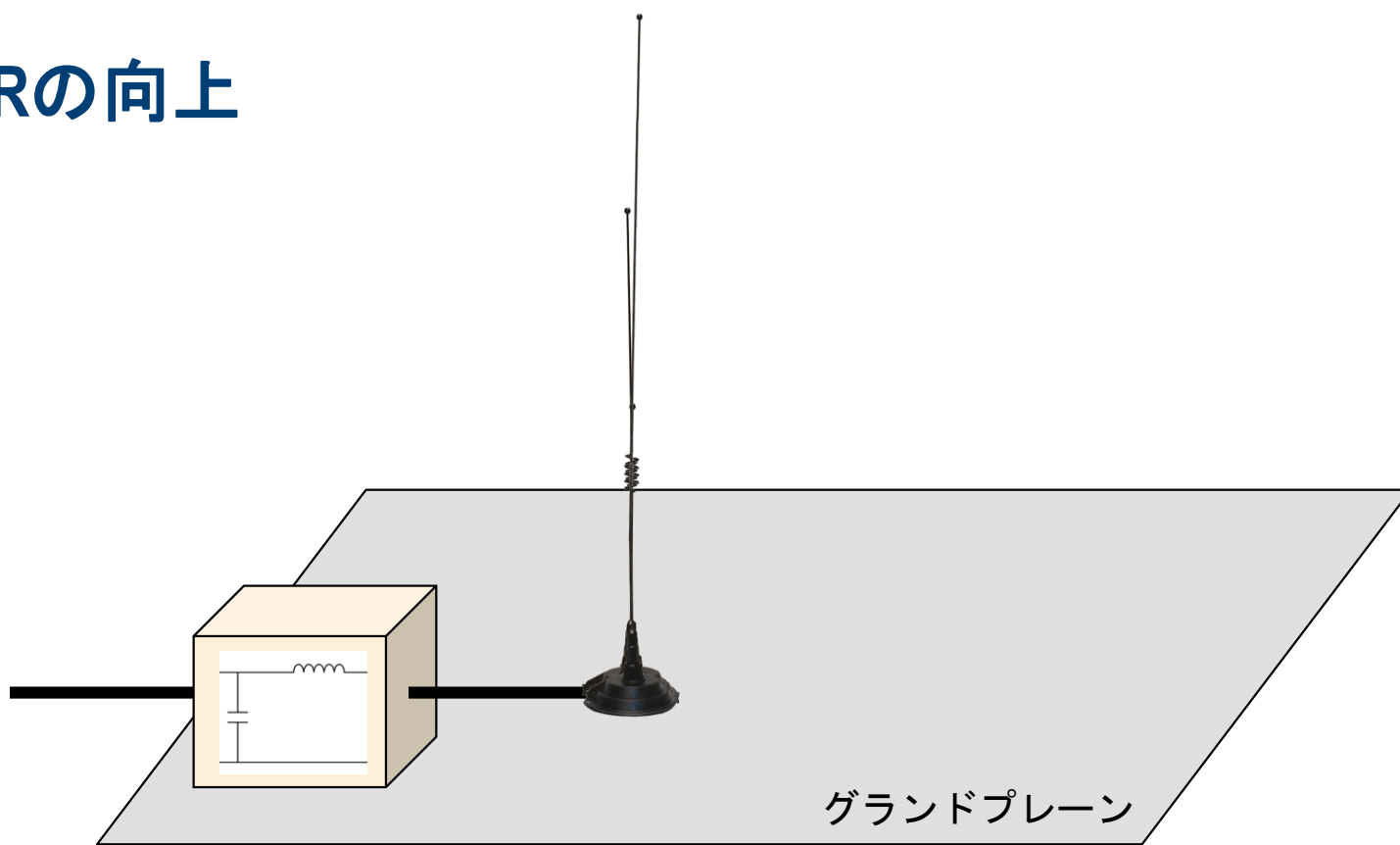
- ▶ アンテナ インピーダンス (SWR) は、周波数によって大きく異なります。
 - 通常、狭い周波数範囲でのみ SWR が低い (つまり、共鳴している) だけです。
- ▶ 環境の影響を受ける
 - グラウンドプレーン
 - 近くのオブジェクト (触れているかどうか)



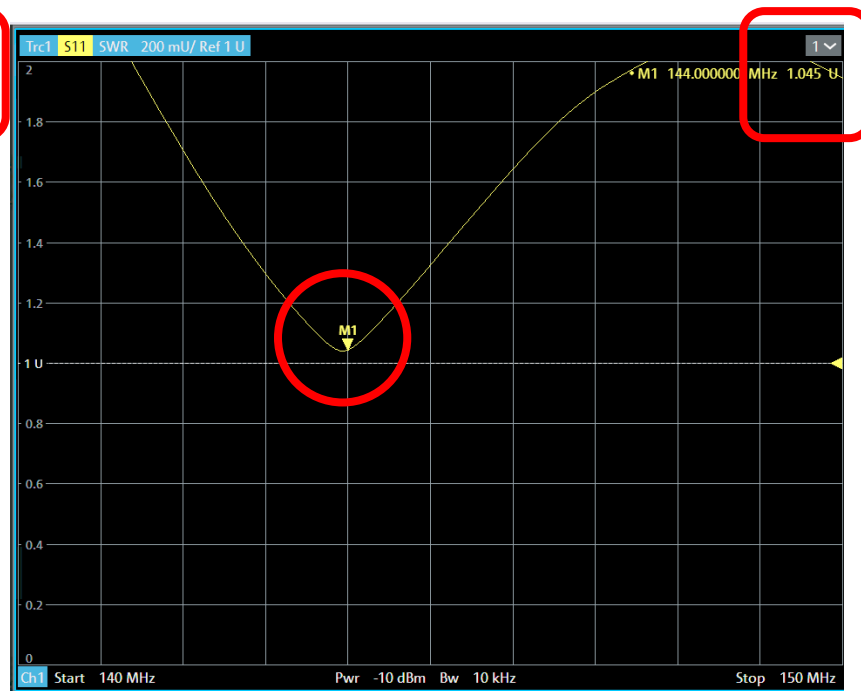
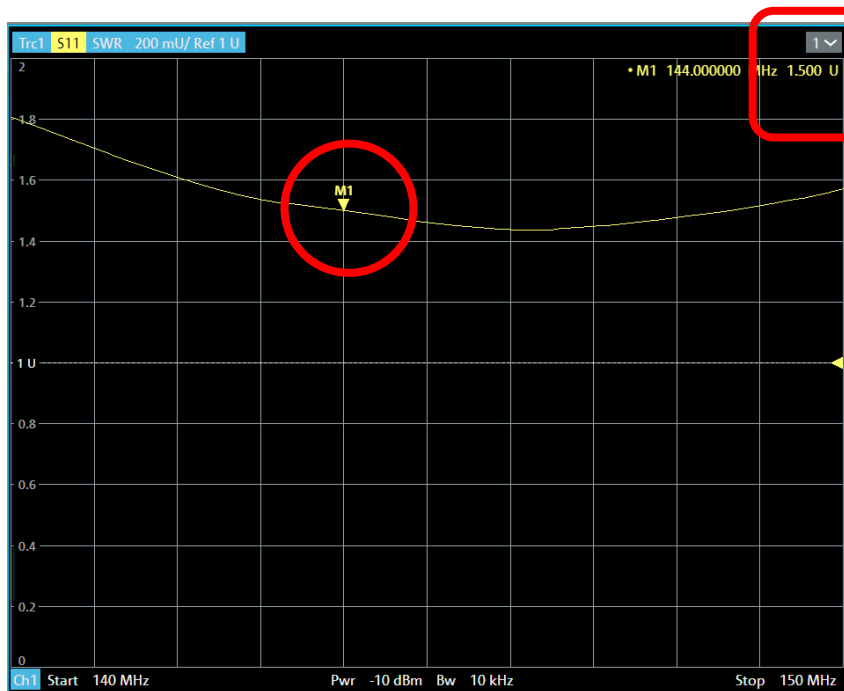
SWRの見方 - アンテナ



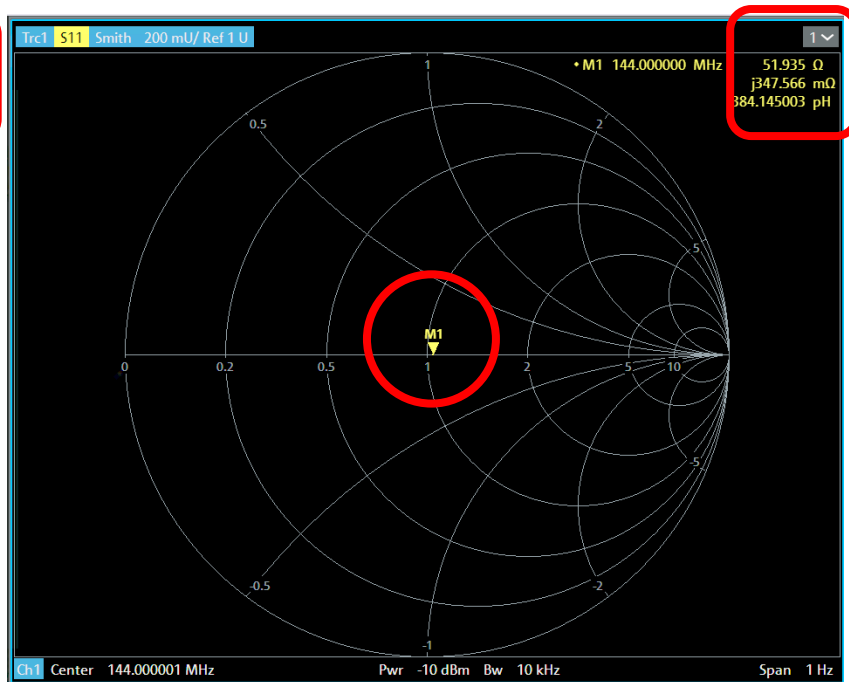
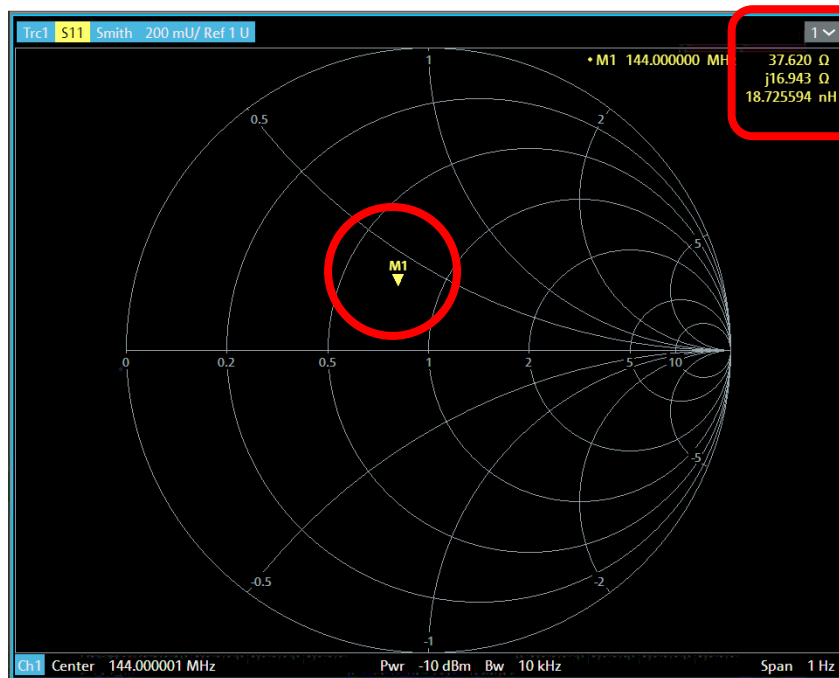
SWRの向上



チューニング - VSWR



チューニング - スミスチャート



まとめ

- ▶ 反射測定は、単一のネットワーク・アナライザポート (S11 または S22) を使用して実行されます
- ▶ 測定に使用:
 - 1ポートデバイス
 - マルチポートデバイス
- ▶ 結果は通常、次のように表示されます
 - リターンロス
 - SWR
 - スミスチャート
- ▶ 整合回路またはチューナーを使用して、反射/ミスマッチのレベルを下げるすることができます

